学校番号	322

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	論理・表現Ⅰ	2	第２学年 （体育科）	・Harmony English Logic and Expression Ⅰ New Edition ・Harmony English Logic and Expression Ⅰ All-in-One Workbook ・Harmony English Logic and Expression Ⅰ Grammar Book

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

日常的な話題について「話すこと（やり取り）・（発表）」、「書くこと」といった、英語のアウトプットを強化する科目です。これまでに学習した内容や、準備された支援を活用することで、文章を書いて伝える力、やり取りする力を伸ばしていきます。また、スピーチ・発表などを通じて必要な情報を得たり、意見や主張などを伝えたりする力も身に付け、英語の発信力強化をめざします。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 2 学年】

領域	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。	・絵、写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って身近なことについて簡単に説明することができる。 ・前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，概念等として理解したり，技能を習得したりしている。	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身に付けている。	知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で，自らの学習を調整しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 1 Meeting New People Lesson 2 Last Weekend Lesson 3 Weekend Plans	話すこと （やり取り）	a: 事柄や話題について、内容を整理し、学習した文法事項を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 b: 事柄や話題について、内容を整理し，学習した文法事項を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 c: グループになって自己紹介、先週したこと、週末のプランを話し、ほかのメンバーの発表を聞いて質問したり感想を伝えたりできる。	・パフォーマンステスト ・グループワーク
		話すこと （発表）	a: クラスメイトに知ってほしいこと、先週したこと、週末のプランを整理して、発表をすることができる。 b: 発表の冒頭・しめくくりでは、クラスメイトに対し、語りかけるようにあいさつを述べることができる。 c: 事前に準備をし、必要な情報を入れたうえで、相手に伝えようとしている。	・パフォーマンステスト
		書くこと	a: 学習した文法事項を活用し、正しく英文を書くことができる。 b: 学習した文法事項を活用し、自己紹介の原稿、先週したこと、週末のプランの原稿をつくることができる。 c: 学習した内容を活用し、自分の考えや気持ち、情報などを、理由とともに詳しく話して伝えようとしている。	・パフォーマンステスト ・定期考査
	中間考査			
	Lesson 4 A Short Trip Lesson 5 School Rules Lesson 6 Are You All Right?	話すこと （やり取り）	a: 事柄や話題について，内容を整理し、学習した文法事項を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。 b: 事柄や話題について，内容を整理し，学習した文法事項を用いて伝えたり，相手からの質問に答えたりできる。 c: ペア・グループになって小旅行、校則、電話のやりとりをし，ほかのメンバーの発表を聞いて質問したり質問に答えたりできる。	・パフォーマンステスト ・グループワーク
		話すこと （発表）	a: 小旅行・校則について整理し、発表をすることができる。 b: 学習した文法事項を活用し、表現することができる。 c: 事前に準備をし、必要な情報を入れたうえで相手に伝えようとしている。	・パフォーマンステスト
		書くこと	a: 学習した文法事項を活用し、正しく英文を書くことができる。 b: 学習した文法事項を活用し、小旅行・校則に関する原稿をつくることができる。 c: 学習した内容を活用し、自分の考えや気持ち・情報などを、理由とともに詳しく話して伝えようとしている。	・パフォーマンステスト ・定期考査
	期末考査			
2学期	Lesson 7 Things Japanese Lesson 8 Talking about Dreams Lesson 9 To Keep Fit Lesson 10 Our Future Devices	話すこと （やり取り）	a: 事柄や話題について、内容を整理し、学習した文法事項を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 b: 事柄や話題について内容を整理し、学習した文法事項を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 c: グループになって日本のもの、将来の夢・健康のためにしていること、ロボットにしてほしいことのやりとりをし、ほかのメンバーの発表を聞いて質問したり質問に答えたりできる。	・パフォーマンステスト ・グループワーク
		話すこと （発表）	a: 日本のもの、将来の夢・健康のためにしていること、ロボットにしてほしいことを整理して、発表をすることができる。 b: 学習した文法事項を活用して、表現することができる。 c: 事前に準備をし、必要な情報を入れたうえで、相手に伝えようとしている。	・パフォーマンステスト
		書くこと	a: 学習した文法事項を活用し、正しく英文を書くことができる。 b: 学習した文法事項を活用し、将来の夢・日本のもの・ロボットにしてほしいことに関する原稿をつくることができる。 c: 学習した内容を活用し、自分の考えや気持ち・情報などを理由とともに詳しく話し、伝えようとしている。	・パフォーマンステスト ・定期考査
	中間考査			

	Lesson 11 Talking about Likes and Dislikes Lesson 12 Reporting Something Interesting Lesson 13 Being in Trouble Lesson 14 Great Achievements	話すこと（やり取り）	a: 事柄や話題について内容を整理し、学習した文法事項を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 b: 事柄や話題について内容を整理し、学習した文法事項を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 c: グループになって趣味・生き物・故障した機器の修理依頼・あこがれの人についてのやりとりをし、ほかのメンバーの発表を聞いて質問したり、答えたりできる。	・パフォーマンステスト ・グループワーク
		話すこと（発表）	a: 趣味・生き物・あこがれの人を整理し、発表をすることができる。 b: 学習した文法事項を活用し、表現することができる。 c: 事前に準備をし、必要な情報を入れたうえで相手に伝えようとしている。	・パフォーマンステスト
		書くこと	a: 学習した文法事項を活用し、正しく英文を書くことができる。 b: 学習した文法事項を活用し、趣味・生き物・あこがれの人についての原稿をつくることができる。 c: 学習した内容を活用し、自分の考えや気持ち・情報などを理由とともに詳しく話して伝えようとしている。	・パフォーマンステスト ・定期考査
	期末考査			
3学期	Lesson 15 What's SDGs? Lesson 16 Climate Change Lesson 17 Food Waste Lesson 18 Water Problem	話すこと（やり取り）	a: 事柄や話題について内容を整理し、学習した文法事項を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 b: 事柄や話題について内容を整理し、学習した文法事項を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりできる。 c: グループになってSDGs・都市の情報・食品ごみを減らす方法・社会問題についてのやりとりをし、ほかのメンバーの発表を聞いて質問したり、答えたりできる。	・パフォーマンステスト ・グループワーク
		話すこと（発表）	a: クラスメイトに知ってほしいこと・先週したこと・週末のプランを整理し、発表をすることができる。 b: 学習した文法事項を活用し、表現することができる。 c: 事前に準備をし、必要な情報を入れたうえで相手に伝えようとしている。	・パフォーマンステスト
		書くこと	a: 学習した文法事項を活用し、正しく英文を書くことができる。 b: 学習した文法事項を活用し、SDGs・社会問題の原稿をつくることができる。 c: 学習した内容を活用し、自分の考えや気持ち・情報などを理由とともに詳しく話して伝えようとしている。	・パフォーマンステスト ・定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度